

# ◆講座&イベント情報◆

## ほどがや市民活動センター「アワーズ」では

市民活動団体・生涯学習講座などのチラシも多数配架しています。ぜひお気軽にご来館ください！

### 三代目佐久良屋×学舎 ころ星 「こども食堂」

- 日時 6月11日(火) 17:00~18:00
- 集合 三代目佐久良屋(保土ヶ谷区宮田町2丁目156-5)
- 参加費 こども(中学生以下)100円、大人300円 限定10食
- 申込 必要 ※学舎ころ星ホームページの予約フォームより
- メニュー 冷たいおそば/あたたかいおそば
- 問合せ メール: manabia.kokoroboshi@gmail.com
- 詳細 https://manabiyakokorobosh.wixsite.com/polaris



### 西谷AFC主催 「モルック常盤台」

- 日時 毎月第2土曜日 13:30~15:30 雨天中止
- 集合 常盤公園テニスコート横の広場
- 参加費 100円(イベント保険代込み)
- 申込 定員20名(事前申込優先・当日参加も可能です)
- 対象 小学生以上
- 問合せ 常盤台コミュニティハウス(045-348-8277)、西谷AFC(矢本:090-7759-7315)



### ほどがやパソポラ「初めての初級講座」受講生募集

- 日時 7月分:2日(火),5日(金),9日(火),12日(金),17日(水),19日(金)  
8月分:(8月は夏休みのため休講です。)  
9月分:3日(火),9日(月),11日(火),17日(火),20日(金),24日(火)
- 時間 9:30~12:30(1回3時間×6回) ■募集 各月8名(先着順)
- 会場 保土ヶ谷区川辺町5-11「かるがも」3階 ■参加費 2,000円(テキスト代含む)
- 申込 はがき、メールで氏名、年齢、住所、電話番号、マイパソコンの有無、希望日を記入。  
[宛先]〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町5-11「かるがも」3階 保土ヶ谷区福祉保健活動拠点内  
メールボックスNo.19「ほどがやパソポラ」宛 E-mail:hsv14@sc.catv-yokohama.ne.jp
- 問合せ ほどがやパソポラ 佐藤 090-4412-4078(月~土9:00-18:00)



### 「発見ウォーク」芭蕉ゆかりの地、日本橋と深川を訪ねる

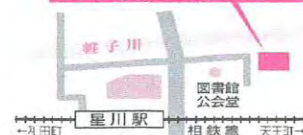
- 日時 9月22日(日) 最終出発 9:30 解散予定 12:30
- 集合 JR東京駅八重洲北口 改札口 解散場所 地下鉄半蔵門線清澄白河駅(or 都営大江戸線)
- 申込 ホームページ、FAX(045-339-5120)参加者全員の氏名(ふりがな)、住所、携帯、電話番号を明記してください。
- 参加費 500円
- 問合せ NPO法人 保土ヶ谷ガイドの会
- 詳細 https://t-hodogaya-gaido.jimdofree.com/



### 地域活動の情報を大募集!

ほどがや市民活動センター情報紙「OURS」は、年4回発行します。3月・6月・9月・12月(予定)皆様の団体のイベント情報や活動の紹介などを掲載することができます。詳しくはアワーズまでお問合せください。随時、配架先も募集しています。

### ほどがや市民活動センター



### ★情報紙アワーズを配架いただいています!!

保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザ、保土ヶ谷区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点こころ、保土ヶ谷図書館、保土ヶ谷公会堂、岩間市民プラザ、横浜市内各区の市民活動センター、横浜市社会教育コーナー、保土ヶ谷スポーツセンター、ほどがや国際交流ラウンジ、WEショップ星川店・天王町店、美容室カノン、ハッピースクエア、ふれあいショップクレヨン、かたびら・スペース・しばた、偕恵いわまワークス、星川郵便局、カフェ&フラワー ローズマリー、相鉄線(保土ヶ谷区内の駅)、旭区社会福祉協議会、旭区民文化センター サンハート、旭区市沢地区センター、ナイス住まいるCafe星川、JR保土ヶ谷駅、NPO法人ぎんがむら、かながわアートホール、保土ヶ谷公園管理事務所、MICHIBA、帷子番所、シルバー人材センター保土ヶ谷事務所、狩場緑風荘、川島町公園こどもログハウス、瀬戸ヶ谷スポーツ会館、かながわ県民活動サポートセンター、横浜市民協働推進センター、YADORESI、KIKCAFE、(順不同)

開館時間  
・月曜日~土曜日 9:00~21:00  
・日曜日/祝日 9:00~17:00  
・休館日 6/17・7/16・8/19

# OURS

### いつものまちで新たな一歩

# 地域との信頼関係が大事だとわかった!



- 目次
1. 活動の大切なつながり = 「信頼関係!」  
区制100周年に向けて! ~ほどがやの今昔を伝える連載をはじめます~
  2. 今ほどがや若い世代のリレーインタビュー!
  3. 昔区民が語る「その時! 保土ヶ谷で!」
  4. 講座&イベント情報



編集発行:ほどがや市民活動センター(アワーズ)  
〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川1-2-1  
TEL:045-334-6306/FAX:045-339-5120 MAIL:toiawase@hodogaya-ours.jp

# 活動の大切なつながり = 「信頼関係」

何かをはじめるとき、だれか信頼できる仲間が見つかり心強いですよね。同じ趣味の人や、同じ思いを持っている人と出会いがあると「はじめの一步」が出しやすくなります。保土ヶ谷区内ではさまざまな施設や会場で活動が行われています。地域のルールを学び、いろんな形で協力しながら活動することは、安心安全・信頼関係を「まち」につくりだしています。

## 頭と身体を使った運動で世代を超えた地域の輪!!

### ～モルック 常盤台～

#### サッカーを通して集まった仲間が地域と繋がる居場所づくり

モルック体験会を企画運営している西谷アスレティックフットボールクラブ（西谷AFC）の矢本さんに活動の様子を聞きました。



西谷AFCの矢本さん



西谷AFC Instagram QRコード



西谷AFC HP QRコード

#### ～会場の雰囲気～



#### ～点数係でお勉強～



アワーズと共催した『OURS GREENDAY』をきっかけに始まった、モルック体験会。その2年間の仕組みについて矢本さんは「アワーズと活動したことで、会場の確保のしかた、つながり、運営をサポートしてくれる仲間の作り方など、さまざまな体験をすることができました。」と振り返り話してくれました。昨年度後期からは、モルックを通じて繋がった人たちの協力を経て、様々な会場で試験的に『モルック体験会』の活動をはじめ、今年度からは、保土ヶ谷区福祉協議会の紹介で常盤台地区社会福祉協議会のみなさんと一緒に、常盤公園内で開催しています。

地域の中で体験会を主催することについて、「開催する上で『安心安全に』を心がけ、地域との信頼関係を築きながら自分たちの団体主体で活動が出来るようになりました。」と地域でのつながりや信頼関係をつくることの大切さを語る矢本さん。地域と若者たちのお互いに安心できる関係があるからこそ、みんなが集まるイベントになるのですね。

「モルックは、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方が一緒にプレイできるスポーツです。参加者同士のいろいろなつながりが自然とでき、モルック（スポーツ）本来の楽しさと参加者がつくりだす魅力を同時に感じられると思います。」地域との相性ばっちりのモルックには、まだまだ色々な可能性が見つかりそうです。そして西谷AFCの活動については「“サッカー+@”の活動を通じて地域の方々と知り合い、とても楽しく活動が来ています。」と今後も地域とともにあるチームのビジョンを語ってくれました。

モルック体験会に参加した『常盤台地区社会福祉協議会』田中さんより。地域で活動の企画をしようと、いつも子ども向けや高齢者向けと対象が別々になってしまうことが多く、幅広い年齢層が集まって出来る企画が少ないことが悩みでした。矢本さんからご相談を受けてモルックを体験して、年齢に関係なく遊べて、時には真剣に、時には笑いながら楽しい時間を過ごせる活動に出会えたので、西谷AFCの活動に協力しながら、運営の仕方も学んでいます。今後は地域主催でモルック体験会を企画する予定です。地域専用のモルックも購入します！

## 令和6年度 新プロジェクト始動!!

### はなさかサントの～グリーンプロジェクト～ みどりとの関係をづくります!

はなさかサントの「グリーンプロジェクト」はアワーズのプランターを利用して、「みどり」と「人」の関係を気軽に体験・学べるプロジェクトです。個人で道具を用意したり、継続して「みどり」の世話をすることに、まだ自信がない方など、本格的な活動をする前に気軽に参加してみるのはいかがでしょうか。ぜひ立ち寄ってみてください。

5月25日（土）は西日が強い研修室の窓に自然のカーテン（グリーンカーテン）を設置するために、皆さんと協力して「へちま」や「ひょうたん」の種をまいて、真夏に向けて準備しました。



【活動予定日】  
日時：毎月第4土曜日 11:30～12:00  
会場：ほどがや市民活動センター「アワーズ」中庭  
料金：参加無料  
申込：不要  
※動きやすい服装、軍手 ※ありましたらご持参ください。

## 区制100周年へ向けて! ~ほどがやの今昔を伝える連載を始めます~

# ほどがや 若い世代のリレーインタビュー!



### 祝 第1回 こんにちは隣の〇〇さん!

#### 河野 里実さん

NPO法人 学舎 ころ星



## ～子どもの成長に寄り添う地域づくり～

「大人の都合でなく、子どもたちに寄り添っていける地域を作りたくて、1年半前にNPO法人を設立しました。」と語るのは、『学舎 ころ星』の河野里実さんです。以前は学習塾で先生をしていた河野さんですが、仕事が塾の中で完結してしまい保護者の事情などでやめていく子どもに寄り添えない限界を感じて、自分ができることは何か考えたそうです。そこでNPOとして峯小学校コミュニティハウスで学習支援教室を定期的に開催。小学生だけでなく、卒論を書く大学生や受験生の勉強の場にもなっています。また、メンバーの趣味を生かしたチャリティーコンサートなども行っています。

「イベントでは、子どもたちも積極的に運営に関わってくれます。そういうつながりの中で話をきちんと聞いてあげて、子どもが「見守られている」という意識を感じる事が大事。」と話す河野さんは、最近、地域とのつながりの大切さを実感しています。同じ思いを持つ峯小コミハ館長の金野さんに出会ったことで、他の活動団体ともたくさん知り合えて、連携の場を持てるようになったと言います。

「身近な大人たちが自然に子どもたちの成長を見守っている地域社会が理想です!」と、未来を見つめる河野さんは話してくれました。



NPO法人 学舎 ころ星ホームページはこちら ; <https://manabiyakokorobosh.wixsite.com/polaris>

河野さんからの『おすすめのほどがや』

和田町駅から横浜国立大学の方に歩いていくとある「レンガ坂」という場所です。美男美女が出演するドラマの中で2人が出会うシーンとして使われたロケ地だそうです。



ころ星 HP QRコード

次回は河野さんが紹介してくれたお友だちにバトンタッチします!

## 区民が語る「その時!保土ヶ谷で!」

### 教科書では教えてくれない「ほどがや」

#### ～今も昔も旅の中継ポイント～

区制100周年に向けて、保土ヶ谷の歴史を彩るエピソードの数々を、地域で活動する皆さんにお聞きます。第1回は、保土ヶ谷古文書の会の八ッ橋良光さんです。



水拭きすると石碑の文字が浮きでてきます。



写真左側：八ッ橋さん 右側：小島さん



保土ヶ谷駅西口に「程ヶ谷宿 お休み処」の看板を掲げる帷子番所。そのシンボルとも言える4つの道標の1つに、割れ目をつなげた跡があるのをご存じですか?

「昔は道標の前に小川が流れていました。ある時酔っ払いが道標を蹴飛ばしてその川に落とした時に割れてしまったのです。」その時、割れた道標を川から拾い上げ、セメントでつなげて元に戻したのが、八ッ橋さんのお爺さんだったそうです。お年を考えると、今から100年近く前のことではないかと思えます。「その後、保土ヶ谷区制90周年の時に区で丁寧に補修して頂き、今に至っています。」とのこと。江戸時代から旅行く人に行き先を案内した道標は、地元の人たちの力で何百年も守られてきたのでしょうか。割れた石のつなぎ目も、生きた歴史を私たちに教えてくれる遺産です。4つの道標は、東海道から東に逸れた脇街道の行き先を示したものです。円海山、鎌倉、金沢、弘明寺、杉田、富岡といった地名が読み取れます。

「東海道と金沢鎌倉道が交差する保土ヶ谷は、横浜南部方面や鎌倉の観光名所、寺社に向かうルートの起点でした。風流好きな江戸時代の人たちはここから杉田の梅林や円海山の「峯のお灸」へと向かいました。」石碑の1つには「程ヶ谷の枝道曲がれ梅の花」という俳句が刻まれています。

「だから私は、その文化を大切に活動をして街を盛り上げたいんです。」と八ッ橋さんは、地域の活動に寄せる思いを語ってくれました。今も手で触れられる町角の石の道標は、江戸時代の人々の楽しみや賑わいを感じさせてくれますね。